

## 職場改善事例（件名）

## 安全衛生情報の迅速な伝達

## 1. 改善の目的と背景

安全衛生情報は、労働災害や火災などの重大情報を除き、毎月開催される安全衛生委員会の議事録として、従業員に回覧されていました。しかしながら赤チン災害や、些細な災害情報においては、迅速に展開されない場合もあり、横展開での対策や対応が遅れることがあった。

そこで、会社のホームページに安全衛生情報をリンクして常時掲載し、誰でも必要なときに閲覧できるように改善した。

## 2. 取り組みの方法と内容（概ねの費用・期間）

## ＜取り組み方法＞

T部門との連携による会社ホームページのリニューアルとイントラの整備  
情報提供のルール化とメンテナンス管理者の選任  
安全衛生委員会とリンク

## ＜改善期間＞

約3ヵ月（ドイツ本社とセキュリティー管理の調整、個人情報管理など）

## ＜費用＞

約50万円程度（IT技術者の人件費等）

## 3. 効果

## ＜パッシブセーフター＞

いつでも、誰でも安全衛生情報が閲覧できるようになった。これにより、災害発生後の対策や、横展開が迅速に機能し、安全衛生情報を適確に共有することができる。

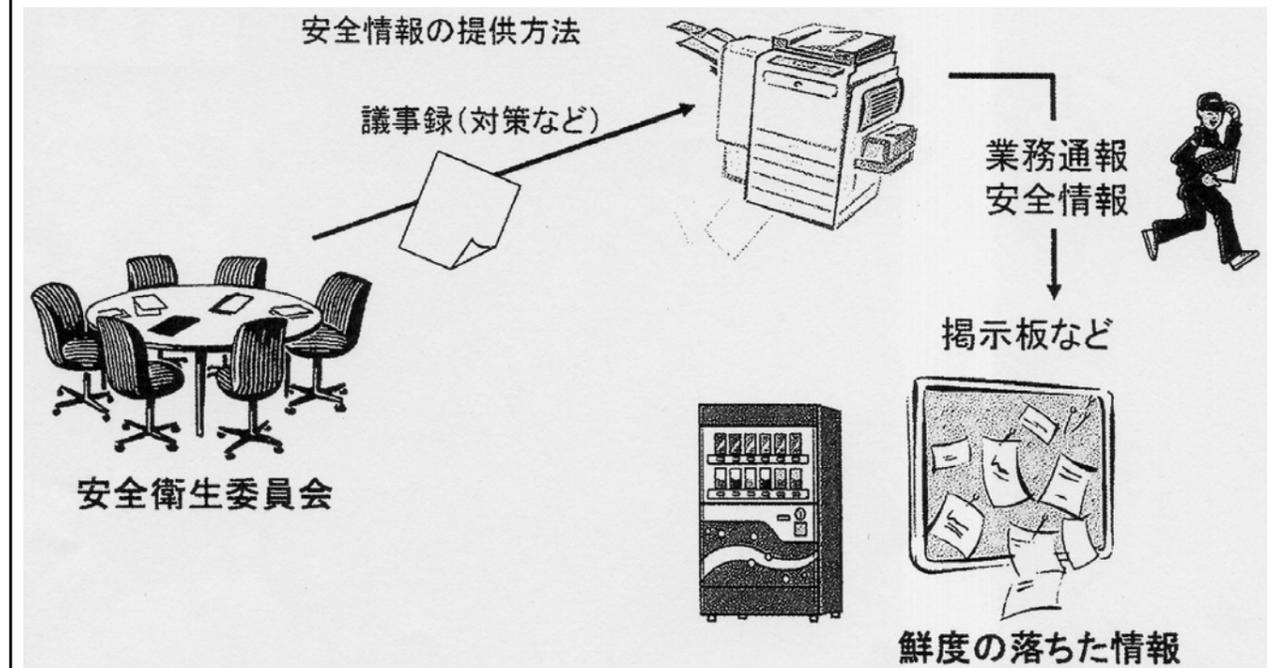
## ＜アクティブセーフター＞

安全衛生情報が身近になり、社員の安全意識の高揚が図られた。

災害時の緊急情報や、危機管理情報なども掲載できるので、災害抑制の効果がある

（改善事例写真・図・関連資料の添付欄）

## ○改善前



## ○改善後

